



学校だより

『わ』

岡山市立西大寺中学校 学校通信

発行日 令和4年11月14日

発行者 武田 光太

協同学習公開授業研究会

10月25日(火)に今年度第2回目の協同学習公開授業研究会を実施しました。午前中は3・4時間目に全クラスで授業公開、5時間目には体育館で1年B組音楽の提案授業を行いました。

授業のテーマは、箏曲「さくらさくら」のエンディングをつくろうで、箏(琴)の特別な奏法(トレモロ奏法)の特徴を生かして、自分のイメージにあったエンディングの表現を工夫することができるというのが授業のねらいです。

体育館で箏の演奏をするため、前日に武道場から畳を運び、箏を並べました。1年B組の生徒たちは、お互いの奏法を見て自分の奏法を改善し、グループで曲のエンディングのイメージをつくっていきました。授業の最後には全員で素晴らしい演奏を奏でることができました。1年B組の皆さん、ありがとうございました。

授業後の研究協議では、今回もスーパーバイザーの2名の先生から、3・4・5時間目の授業についての指導・助言をいただきました。



音楽鑑賞会



10月31日(月)に、岡山県を中心に打楽器だけを用いて様々なジャンルの音楽を演奏するグループ、パーカッションアンサンブル「音工房」の演奏を各学年別に聴きました。木琴、鉄琴、小太鼓、大太鼓、シンバル、

トライアングル、ウッドブロック、マラカスなどの楽器を使い、アニメのテーマやポップスなどの演奏を聴き、全員参加しての手拍子でのサンバのリズム体験をしました。

オレンジリボンキャンペーン

オレンジリボンには、子ども虐待の現状を知っていただき、子どもの虐待をなくしていこう、子どもを救うため一人一人にできることを考えよう、そして虐待を受けた子どもたちが幸福になれるようにと願いが込められています。

厚生労働省では、児童虐待防止法が施行された11月を「児童虐待防止推進月間」と定めており、民間・地方自治体・国が連携したオレンジキャンペーンを全国的に推進しています。

(2020年4月に法律が改正され、親から子どもに対する体罰が法律で禁止されました。)



11月は児童虐待防止推進月間

地域合同防災訓練



組立作業の様子



簡易ベット組立



テント組立



折りたたみ簡易トイレ



避難所用テレビとアンテナの紹介



テント利用方法の説明



河川防災室の方から講話



教室で講話を視聴

11月1日(火)に、大規模水害を想定し、垂直避難時の自助・共助について考えることをねらいとして、西大寺中学校区合同防災訓練が各小中学校で実施されました。当日は、岡山市危機管理課、東区役所地域振興課、岡山市河川防災室、地域の防災士の方にも参加してもらい、避難時の行動や危機管理についてアドバイスをいただきました。

西大寺中学校では、雨天のため当初予定していた西大寺高校の生徒による幼稚園児の西大寺中校舎3・4階への避難誘導を中止し、西大寺中の生徒のみで、1・2階の生徒が3・4階へ避難し、さらに2次避難の練習として4階へ避難する訓練を行いました。

訓練実施後は、生徒会の代表生徒と地域の方が組み立てた災害時に避難所で使用する物品の説明を体育館からオンラインで行ないました。避難所用テレビとアンテナ、簡易組立ベット、着替えをしたり、避難時に使用する簡易テント、折りたたみ式組立トイレなど、どれも短時間で組み立てることができました。

最後に、河川防災室の方から大規模水害が発生した場合にどのような対応をすればいいのか、事前の準備、家庭でできる対策、正確な情報収集、自助・共助の視点での避難時の留意点などについてお話をいただきました。

3年生 進路事務説明会



3年生は卒業後の進路決定に向け、いよいよ重要な時期がきました。11月4日(金)には、入試や就職に向けての保護者対象の進路事務の説明会が行なわれました。

就職にしても進学にしても、正確な情報を集め、対応することが大切です。3年生の皆さんは、慌てず、焦らず、じっくりと進路決定に向かってください。

学芸館高校との地域フィールドワーク

10月30日(日)に、学芸館高校の地域活性化ゼミ主催の五福通りでのフィールドワークに生徒会の生徒中心に17名が参加し、商店でのヒアリング調査や商店街の歴史について学び、五福通りのロゴマークの原案作りをしました。

